

枚中だより

東大阪市立枚岡中学校
No. 12 平成 30 年 3 月 22 日発行

平成 30 年度に向けて

校長 田中裕章

校庭のサクラも咲き始め、春が訪れてきていることを実感できる毎日になってきました。年度末が近づいて、今年度のまとめをし、反省を生かし、来年度に向けて準備をしなければなりません。皆さんにとって平成 29 年度はどんな 1 年だったのでしょうか。

私にとっても、新しいことがいくつもあった 1 年でした。きっと誰にとってもいろんなことがあった 1 年であったことと思います。

新しく始めたことも、以前から続けていることも、年度が替わって学年が一つ上がれば、昨年度と同じでは進歩がないし、何かステップアップして向上しようと誰もが考えるところですが、何から始めればいいのか、どう取り組めばいいのか苦心している人もいるかも知れません。ヒントになるかどうかわかりませんが、私が生活の中で改善しようと考えていることを紹介します。

最近、読んだ本に「脳のはたらきに悪い習慣」というのが書いてあって全部で 7 項目ほど挙げられていたのですが、2 つほどとても印象に残っているので紹介します。著者である医師が書いていた悪い習慣 1 つめは「『嫌だ』とか『疲れた』などという愚痴を口にする事」。好きじゃないなどのマイナスの感情を持っていると人の表情は暗くなり、脳のパフォーマンスは下がるということです。考えてみると、私は愚痴を言うことがストレスの発散になっていると思っていたのですが脳のはたらきにはよくないらしいのです。また、素直に「すごい！」と感動できる感性がないと脳は鈍るということだそうです。

悪い習慣 2 つめは「スポーツをするとか絵を描くなど趣味がないこと」。

イメージすることやそれを膨らませることが脳のはたらきを著しくアップさせるそうです。また、姿勢が悪いと脳のはたらきが落ちるのでどんな種目であってもスポーツに取り組む、親しむということが能力向上にとっても有効だということです。

自分も、今までの特にここ数年の生活を振り返ってみると、反省する節が多くあったりと新年度は気をつけて過ごそうと心を新たに、新年度の準備を進めようと考えているところです。

年度の終わりにあたって、今年度も保護者のみなさまと地域のみなさまには、本校の教育にご理解と多大なご協力をいただき、本当にありがとうございました。生徒たちはそれぞれに授業をはじめ学校での生活は全般によくがんばってきており、来年度はさらにステップアップできるようにしなければなりません。そのためには、引き続き、保護者のみなさまと地域のみなさまにはご理解とご協力が必要になってまいります。来年度は、枚岡中学校創立 70 周年の年です。運動会なども第 70 回とそれぞれの行事も記念すべき大会となります。また、東大阪市では、平成 31 年度から小中一貫教育をスタートできるように、その準備を整えるプレ実施の年でもあります。教職員一同、生徒一人ひとりのために、精一杯、取り組んで参る所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

枚中トピックス : 頑張っています、枚中生

- | | | |
|-----------|-------------------------------|-------|
| ○ 英語科 | < エッセイコンテスト > | 2月23日 |
| | 「私の好きな東大阪」 | |
| | Top 5 | 2名 |
| | School promotion office award | 1名 |
| ○ ソフトボール部 | < 弥生杯 > | 3月10日 |
| | 第2位 | |
| | 優秀選手賞 | |
| ○ 卓球部 | < 東大阪市中学校中・東地区卓球大会 > | 3月17日 |
| 1年男子の部 | 第3位 | |
| ○ ラグビー部 | < 東大阪市ラグビーカーニバル > | 3月17日 |
| | 優秀選手賞 | |
| ○ 柔道部 | < 修道館杯争奪中学生柔道大会 > | 3月18日 |
| 男子団体戦 | 第2位 | 枚岡中学校 |